

シルバーくだまつ

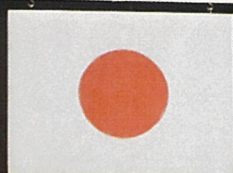
星のさと

NO.73

令和6年6月20日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 富田印刷株式会社

公益社団法人下松市シルバー人材センター
令和6年度定時総会



司会
議案説明者



令和6年度

定時総会

令和6年度下松市シルバー

人材センター定時総会は、5月28日(火)10時から勤労者総合福祉センター体育室において開催され、会員77名の出席がありました。

松浦理事の総合司会により、山本理事の開会宣言・市民憲章唱和、河村理事長の挨拶に続き、理事長感謝状の贈呈、永年在籍会員の表彰、来賓の中から国井市長・伊藤県民局長・永田市議会議長の祝辞をいただきました。議長には栗岡宗弘氏が選出され清水事務局長が令和5年度事業報告、収支決算報告、役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正、理事及び監事の選任についての5議案を提案し原案通り承認決議されました。

ごあいさつ



理事長

河村 堯之^{たかし}

令和6年度下松市シルバー人材センター定時総会の開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日はお忙しい中、多くの会員の皆様にご出席を賜り、誠にありがとうございます。そして、皆様には、平素より当センターの活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

本日はご来賓として、下松市長様、山口県周南市民局長様、下松市議会議長様、山口県シルバー人材センター連合会長様にご臨席賜っております。

また、これまでの下松市をはじめとした、関係諸機関のご指導、地元企業、市民の皆様の温かいご理解、ご協力、さらには会員、役職員の皆様のためまぬご尽力に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げる次第であります。

さて、我が国の経済は、止まらない円安、終わらない戦争の影響で、エネルギー価格、穀物価格の上昇を招いています。こうしたインフレ圧力は、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。

そうした中、センターの令和5年度における事業実績は、昨年度と比較してみますと、会員数は417人で27人の減、受注件数は1,721件で10件の増、契約金額は1億9,842万円で約161万円の増となりました。

新型コロナウイルスが収束しつつある中で、受注件数や契約金額が増えていますが、会員数の減少が続いている現状では素直に喜ぶことはできません。

今、我が国は人口減少社会に入っています。いろんなデータにより、労働人口減少が延々と続くのは明らかで、これは経済の衰退を意味します。

労働力不足、定年制の延長など、センターへの影響は避けられませんが、それでも会員数の拡大は喫緊の課題です。

センターは、健康で働く意欲のある高齢者を組織し、就業の促進、長年培った経験や能力を活かした、豊かで積極的な高齢者の生活、社会参加と生きがいの増進、地域の活性化を目的としております。

そうした期待に応えるべく、令和6年度から始まる第4次中期基本計画を策定いたしました。基本計画に掲げる諸課題の実現・推進に向けて、安全はすべてに優先するとの基本姿勢はこれまでと変わらないものの、特に会員数の拡大の取組みに役職員一同、力を合わせてセンター事業を推進してまいります。

最後になりますが、これから暑い時期を迎えます。会員の皆様におかれましては、体調管理に十分ご留意いただき、今後ともお元気に、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



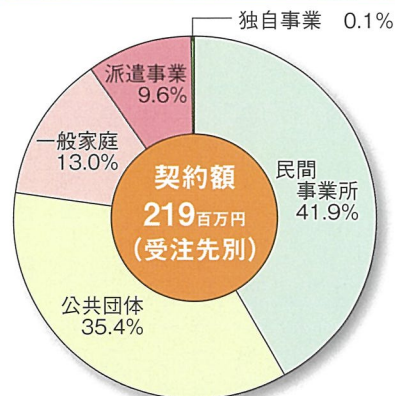
令和5年度 事業実績

令和5年度は、3年以上続いた新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、様々な分野での経済活動が徐々に動き出した1年となり、当センターにおいても事業が回復の傾向にあり新型コロナの影響から脱しつつあります。

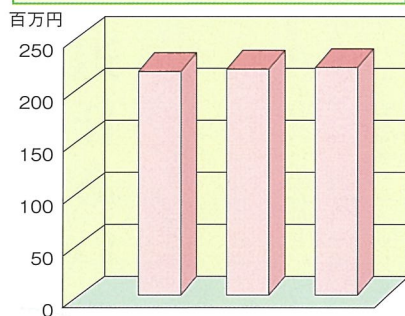
こうした中、当センターの令和5年度の事業実績をみると、受注件数は受託事業、労働者派遣事業ともに増となり、契約金額は受託事業では増、労働者派遣事業では減となりました。就業率では前年度に比べて、3.2ポイントの増となりました。

今後も会員・役職員が一丸となって、地域社会の信頼と期待に応えながら、シルバー事業の推進に努めてまいります。

受注先別契約金額の割合



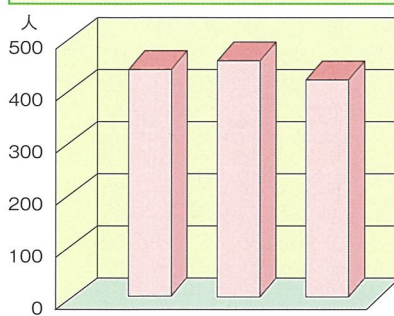
受注契約金額の推移



	令和3年度	令和4年度	令和5年度
契約金額	215	218	219

(単位：百万円)

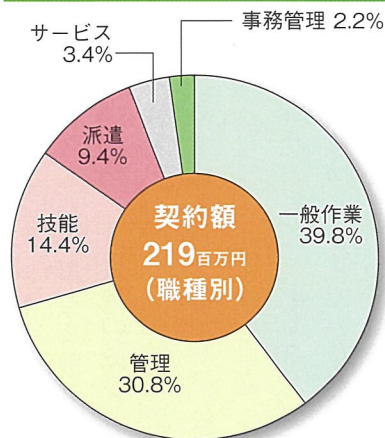
年度末会員数の推移



	令和3年度	令和4年度	令和5年度
会員数	433	444	417

(単位：人)

職種別契約金額の割合



受賞者名簿 (敬称略)

【理事長感謝状】(1人)

藤井 芳江

【理事長表彰】

25年在籍会員 (1人)

若林 茂夫

20年在籍会員 (5人)

藤岡 孝子 相本 清子 中村 芳美 吉國 百合子 中村 奉文

15年在籍会員 (19人)

今村 弘子 岩崎 弘子 平川 広子 吉弘 洋子 古米 勝子 長瀬 秀生
 高橋 吉治 長村 スミコ 岡本 誠治 阿武 鉄夫 中村 洋治 岩本 一義
 渡辺 賀世子 永島 悦枝 藤井 群次 設楽 健治 内山 秀百合 荻田 学
 永廣 秀雄

10年在籍会員 (21人)

山田 朝子 白井 壽子 黒江 博美 小川 月香 出尾 和子 宮田 一美
 小川 栄作 森弘 敦子 田中 陸男 守田 英二 木村 英代 原田 繁秋
 片岡 和雄 森田 博文 田中 哲雄 土本 正二 村木 純征 清木 盛正
 吉永 達二 内山 紘一 花田 里恵子

新任あいさつ

新事務局長 清水 信男



このたび、森重前事務局長の後任として事務局長に就任することになりました。どうぞよろしくお願いします。

近年のシルバー人材センターを取り巻く環境は、少子高齢化に対応した国の諸政策等により「生涯現役社会」づくりを目指した動きが活発になってきているものの、高齢者の雇用延長などにより厳しい状況が続く中、下松市シルバー人材センターは、会員の皆様のためまぬご努力と関係各位の暖かいご支援・ご協力によりまして着実な歩みを続けています。

地域に密着した仕事に就き、様々な社会活動に参加・貢献する組織としてシルバー人材センターの役割が、さらに増してきているこのような時期に事務局長という大役を引き受けることになりましたが、気持ちを新たにして微力ではありますが職責を果たしてまいりたいと思っています。皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

退任あいさつ

前事務局長 森重 則彦

事務局長に就任して2年間、短い間ではありましたが会員の皆様をはじめ役職の方々のご支援・ご協力により、無事職務を遂行することができました。皆様方のご指導・ご厚情に対しまして、心からお礼申し上げます。

この数年間は新型コロナウイルスに翻弄されましたが、昨年5月に第5類に移行し、人の動きも活発になり徐々に社会・経済活動もコロナ前に戻りつつあります。

この間多くの会員の皆様方と様々な行事を通じて接することができ、会員主導型の事業運営という考えに基づいて業務に取り組み、私にとっては大変貴重な経験をさせていただきました。

今後のシルバー事業を取り巻く環境は、会員の高齢化と会員数の減少、インボイス制度の導入、フリーランス新法の施行など厳しさを増しておりますが、会員・役職員が一丸となって「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、更なるご発展を祈念し退任のご挨拶とさせていただきます。

新旧役員の紹介

定時総会で、次の方が役員に就任されました。
(順不同・敬称略)

役職名	氏名	分担業務等
理事	河村 堯之 ^{たかし}	理事長 総務・安全委員長
理事	清水 信男	常務理事・事務局長
理事	真鍋 俊幸	市地域振興部長
理事	村上 孝司	就業開拓委員長・総務
理事	松浦 仁志	広報委員長・総務
理事	末廣 栄司	総務・安全
理事	山本 隆資	安全・就業開拓
理事	伊藤 幸則	総務・広報
理事	中川 統敦	広報・就業開拓
監事	広中 和博	市総務部長
監事	藤井 直子	会員

今回、次の2名の方が退任されました。
シルバー人材センター発展にご尽力いただきありがとうございます。

前理事	森重 則彦	前常務理事・前事務局長
前監事	原田 幸雄	前市地域振興部長

健診、がん検診を 受けましょう！



下松市健康増進課
保健師 大下 鈴馨
すずか

みなさん、毎年健診やがん検診は受けていますか？

「ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、二人に一人が生涯において一度はがんにかかるといわれています。また、がんを含む生活習慣病が原因で亡くなる方は、死亡全体の半数以上を占めています。」

がんは誰もがなりうる身近な病気であること、生活習慣病は放置しておくと命に関わる病気だということがわかるかと思います。

健康百話



生活習慣病とは、皆さんよく耳にする

がん、脳血管疾患、心疾患、糖尿病や高血圧等のことを言います。食生活や運動習慣、喫煙、飲酒、ストレスなど日頃の生活習慣が原因となって引き起こされています。また、生活習慣病には、自覚症状が現れにくいという特徴があります。そのため、健康診断等で指摘され初めて気づくこともあります。しかし、自覚症状がないからと言って、放置すると着実に身体に悪影響を及ぼし日常生活が不自由になったり、命に関わることもあります。

自覚症状が現れにくいことから、定期的に健診やがん検診を受診し、病気の予防や早期発見、早期治療につなげることが大切です。しばらく健診やがん検診を受けていない方は、この機会にぜひ受けてみましょう。受診し、結果を知ることによって普段の生活習慣を見直すきっかけになります。また、病気を早期発見し、治療することで、かかる医療費の負担も少なくなります。

これからお仕事や趣味など家族や親しい方と充実した日々を過ごすためには、健康が第一です。

健診、がん検診を受けて自分の健康状態をチェックしましょう！そして自分だけでなく、家族や周囲の方にも健診、がん検診を受けるよう勧めてみてくださいね。

健診のご案内

がん検診

- ◎胃がん検診（隔年）
- ◎肺がん検診
- ◎大腸がん検診
- ◎子宮がん検診（隔年）
- ◎乳がん検診（隔年）
- ◎前立腺がん検診

特定健診・高齢者の健康診査

74歳までの方は、加入されている医療保険者から特定健診の案内が届きますのでご確認ください。（国保の方には、がん検診案内と一緒に受診券をお送りしています。）

75歳以上の方は、5月中旬頃受診券が届いていますのでご確認ください。

歯周疾患検診

今年度20・30・40・50・60・70歳の方は歯周疾患検診が無料で受診できます。

「問い合わせ先」

下松市健康増進課 電話 ④1234



会員のひろば

(敬称略)



下松3班

田原 寛
(建物管理)

米寿を迎えて

「人生50年」と言われていた時代に生をうけ、気がついたら米寿。

その間、平均寿命はぐんぐん伸びて、「人生100年時代」の言葉が、私自身の実感としても現実味をおびてきました。

75歳の時にシルバーに入会、建物管理や正月飾り班の作業に従事、多くの会員や関係者の方々から元気を頂きながら歳を重ねることができました。

今後もシルバーでの就業、家業の米作り、趣味のゴルフなどで忙しく動き回りながら、「人生100年」を視野に、引き続き健康に過したいと願っています。



下松4班

尾崎 絹代
(家事援助班)

入会してまだ6年、昼間のあいた時間に何かできないかと思いい入会しました

最初は海水浴場のシャワー室の掃除に行きました。大城の温泉受付、ここではたくさんの方との出会いがありました。

今は一人暮らしのおばあちゃん朝食の準備と病院の掃除を掛け持ちでやっています。

病院の若い方たちからは元気をもらい、今は102歳になったおばあちゃんからは今までの人生の話聞き、戦争の話などいろいろなことが勉強になります。今は親子みたいな会話をし、楽しく行なっています。

何も得意なことがないわたしですが、これからも体力が続く限り、たくさんの方との出会いを大切に、楽しく続けていきたいと思っています。



下松2班

相本 勝史
(建物管理)

故郷に帰ってきて10年に、会員になって3年になります。今は、健康保健センターの健康増進室で管理人をしております。

最近、ふとした疑問に駆られることがあります。それは、出身地の話です。テレビで大相撲中継を見ていると東方〇〇(しこ名)〇〇県〇〇市出身〇〇部屋というアナウンスです。私は下松出身ですが、私の子供たちは仕事の関係で県市を跨ぎ数か所連れ歩いています。いまだに何処なんだろう。私の中では解決していません。こんなたわいもない事に悩みながら生活を送っている毎日です。



下松1班

小嶋 瞳
(屋内清掃)

母が亡くなって、無気力になっていた私。職業フェスタで元上司からシルバー人材センターの事を聞き参加することにした。おはよう、お疲れ様、ありがとう等の言葉や笑顔を毎回もらっている。

私でも役に立つことがうれしくて、参加してよかったと心から感謝している。

前任の方は85歳まで現役、退職後元気に体操教室に通っていると聞く。

この方のように元気で、笑顔をくれる方々に笑顔を返せるよう、このご縁を大切に育てていきたい。

素敵なご縁をありがとう♡



未就業者共同作業

3月12日（火）下松スポーツ公園の第一駐車場横の遊歩道周辺で未就業者共同作業を行いました。

昨夜まで雨が降っていたにも拘わらず5名の未就業者の方が参加され、足元が悪い中ではありましたがスタッフといっしょに黙々と除草作業を行い、小川に沿った遊歩道の周りはずいぶんきれいになりました。

約一時間半の作業終了後、「ごくろうさま」とお互いの労をねぎらい合って、気持ちよく家路に着きました。

令和5年度の未就業者は64名で、全会員の約15%です（2月末現在）。令和4年度の85名と比べるとかなり少なくなっています。

しかし、就業開拓をより一層進めるとともに、下松市シルバー人材センター内の連携を高め、少しでも多くの会員が楽しく就労していけるように、更に努めていきたいと思っています。



第4次中期基本計画

下松市シルバー人材センターでは、令和6年度を初年度に向こう5年間（令和10年度まで）の事業計画を策定いたしました。この計画は、これまでに策定いたしました「第一次中期基本計画」から「第三次中期基本計画」の15年間の実績を踏まえ、今後の目指すべき方向性を示したものです。既に会員の皆様へは総会開催案内時に計画書をお送りしておりますが、是非ご一読いただき、会員・役員そして職員が一丸となって計画目標の達成に向けて事業活動を展開していきましょう。

第4次中期基本計画

令和6年度～令和10年度



令和6年3月
公益社団法人 下松市シルバー人材センター

表紙に寄せて

今年も昨年に続き、下松市シルバー人材センターの定時総会が勤労者総合福祉センターの体育室で実施されました。通常開催2年目になり、雰囲気も落ち着いて感じられ、各議案もじっくりと検討されていきました。

落ち着いた雰囲気の中で、令和6年度の事業計画・役員選任等全て承認され、皆様のご協力により無事閉会することが出来ました。

編集後記

令和6年度は昨年に引き続きコロナ前の通常生活が送れる状況になっています。

今までの色々なイベントもほとんど復活し、街頭の様子も以前の活況を取り戻した感じです。しかしコロナが五類に移行して一年経過しましたが、まだ完全には落ち着いていない状況です。一人一人が健康に注意しつつ、前向きに楽しい生活を送るよう心がけましょう。

『星のさと』は、更なる充実を図ると共に、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張つてまいります。

近年は夏の暑さも益々厳しくなっています。万全の体調を維持しながら、日々楽しんで生活をして頂きたいと思っています。

カメラルポ

2/17 土

会員研修会及び親睦会



阿武講師による大変参考になる講演がありました



参加者全員でカラオケで熱唱しました

3/12 火

未就業者共同作業



開催にあたり理事長の挨拶がありました



約1.5時間の作業で見違える程、綺麗になりました

5/8 水

家事援助班総会



開会の挨拶は、清水事務局長にお願い致しました



総会後の、小物づくりの作品を持って"ハイチーズ"

5/28 火

令和6年度 定時総会



国井市長に、ご祝辞を頂きました



受賞者を代表して、25年在籍の若林会員